

平成31年矢巾町議会定例会3月会議

一般質問議員と質問事項一覧表

受付番号	質問議員	質問事項	答弁者
1	6番 村松信一	1. 平成31年度施政方針について	町長
		2. 平成31年度教育行政方針について	教育長
		3. 矢巾町まち・ひと・しごと創生総合戦略について	町長
		4. 矢巾町公共施設等総合管理計画について	町長
2	1番 赤丸秀雄	1. 町長の施政方針演述について	町長
		2. 教育長の教育行政方針について	教育長
		3. デマンド型交通運行について	町長
		4. 地域おこし協力隊の今後について	町長
		5. 小中学校6校のエアコン設置工事について	町長
3	7番 昆秀一	1. 矢巾農業の未来について	町長・教育長
		2. 成年後見制度等での権利擁護について	町長
		3. 住民自治推進の考えは	町長
		4. 共生社会の実現に向けて	町長・教育長
		5. もっと若者が活躍できるまちに	町長
4	14番 小川文子	1. 地域公共交通について	町長
		2. 保育事業について	町長
		3. 若者の単身者の町営住宅への入居について	町長
5	8番 藤原梅昭	1. 自然災害への「安全・安心」対応について	町長
		2. 人的災害への「安全・安心」対応について	町長・教育長
		3. 交通災害への「安全・安心」対応について	町長
		4. 観光産業の振興について	町長
		5. 職員力を活かした町政について	町長
6	13番 川村よし子	1. 消費税増税による町民の消費減退について	町長
		2. いじめ防止対策について	教育長
		3. 高齢者の生活相談対応について	町長
7	2番 水本淳一	1. 産学官民の連携とふるさと納税の取り組みについて	町長
		2. 田園ホール開館30周年記念行事について	教育長
計	7名 27件	【一般質問実施日】 平成31年3月7日(木)午前10時 ※受付No.1～4 平成31年3月8日(金)午前10時 ※受付No.5～7	町長 23件 教育長 7件

一般質問通告書

矢巾町議会議長 廣田光男 殿

受付 No. <u>1</u>	平成31年2月22日	午前・ 午後 9時00分
議席番号 <u>6</u> 番	村松 信 一	

番号	質問要旨
質問1	<p>(質問事項) 平成31年度施政方針について (答弁者) 町長</p> <p>平成31年議会定例会3月会議における高橋町長の施政方針について伺う。</p> <p>① 第7次矢巾町総合計画後期基本計画の策定にあたってフューチャーデザイン手法を取り入れるとのことですが、ワークショップ参加者からの意見を計画のどの部分に反映させるのか。</p> <p>② 前期実施計画には各年度の実施事業の予算が記載されており、前年度に次年度の精査をすることになっているが、どのように精査されているのか。 また、前期計画は31年度に終了するが、この4年間の達成度評価はいつどのような方法で行い、その評価は後期計画にどう生かす考えか。</p> <p>③ 「エン(縁)ジョイやはばネットワーク」の具体的な活動内容はなにか。 また、保健福祉施策に係る町民サポーターには、どのような内容のものがあるのか。 各コミュニティ組織が策定した計画に基づきコミュニティ活動を推進するとしているが、このコミュニティ活動と「エン(縁)ジョイやはばネットワーク」や町民サポーターなどの活動を一体として考えるようにしたらどうか。</p> <p>④ 空き家対策について全国版空き家バンクを活用すると</p>

	<p>のことですが、空き家とセットで農地を取得する際の下限農地面積要件を引き下げることによって移住者が増えた事例が全国で多くあります。本町でも下限面積要件を引き下げ、空き家と農地をセットにした対策を考えてはどうか。</p> <p>⑤ 多様化する農業情勢の対応について、現在の圃場は稲作専用として整備されたことと、経年変化に伴う劣化により、多様な作物に対応した圃場としての活用が容易でないことから、需要が旺盛な花きや野菜栽培で農業の活性化を図るために苦心している。農地耕作改善事業や多面的機能支払交付金を駆使し「フォアシステム」更新費用の更なる負担軽減を図り、設置奨励をしてはどうか。</p>
<p>質問 2</p>	<p>(質問事項) 平成 31 年度教育行政方針について (答 弁 者) 教育長</p> <p>平成 31 年議会定例会 3 月会議における和田教育長の教育行政方針について伺う。</p> <p>① 教育方針について、いじめられている子供がいた場合、最後まで守り抜き、いじめている子供にはその行為を許さず、毅然として指導、どの子ども、どの学校でも起こりうるものであることを十分認識のうえで、その防止と対策にあたる、と力強い言葉でいじめ防止に対する決意を述べられております。未然防止のために年間を通じ実施する町・学校の施策について。</p>

質問 3

(質問事項) 矢巾町まち・ひと・しごと創生総合戦略について

(答弁者) 町 長

平成 72 年に一億人程度の人口を確保することを目指す国の長期ビジョン及びその実現のため総合戦略に沿って、平成 27 年 10 月、本町のまち・ひと・しごと創生総合戦略が策定されました。その取り組みの成果及び最終年である平成 31 年度の取り組みについて伺う。

① 地方創生推進交付金による、対象事業の中で平成 30 年をもって一旦終了する事業は、外部の第三者である有識者懇談会等で評価を受ける事となっている。

2 月 18 日一回目実施の評価結果をどのような方法で公表するのか。また評価の高い実施事業の今後の取り扱いをどうするか。

② しごと分野に掲げている、まちの発展を支える雇用の創出について、自然を活かし農業の活性化と継続可能な環境整備、新しい産業の育成と起業促進、観光資源の創出と有効土地利用の見直しによる企業誘致を掲げ取り組んでいるが、実施事業の達成度をどのように捉え平成 31 年度予算にどのように反映させたか。

③ 同じくしごと分野の若者の雇用対策・女性の就労支援などを推進し、人材と企業とのマッチングを図る計画を掲げ取り組んだ施策について。

④ ひと分野に掲げている子育て環境の充実について、子どもの貧困率は全国 13.9%、子ども 7 人に 1 人が貧困と言われている現在、本町の実態をどのように捉え支援事業を実施されたのか、また新年度の取組計画について。

⑤ 同じくひと分野について、少子化が深刻な地域は自治体主導の「官製婚活」に力を入れている。本町の少子化対策は喫緊の課題であるが現在取り組んでいる「官製婚活」の実態と今後の取組状況について。

⑥ 同じくひと分野について、認知症施策の推進は当事者の

	<p>視点を重視することが求められており、全国の市町村で当事者の意見を聴き施策に反映しているのは2%にとどまるとの調査結果が出ているが本町の実態はどうか。</p>
<p>質問 4</p>	<p>(質問事項) 矢巾町公共施設等総合管理計画について (答 弁 者) 町 長</p> <p>矢巾町公共施設等総合管理計画について、平成28年度に個別資産の把握・分析をし、29年度から31年度の3年間は管理計画の具体化と住民との合意形成の期間であるとして、住民の意見を幅広く取り入れながら検討を行い計画の精度を高め、個別資産の保全方法等を決定するとあります。</p> <p>平成31年度当初予算の中でそのための施策はどのようなものがあるか。32年度から始める本格的なアセットマネジメントの内容について、決定次第ホームページ上で公表する予定はあるか。</p>

一般質問通告書

矢巾町議会議長 廣田光男 殿

受付 No. <u>2</u>	平成31年2月22日	午前・ 午後 9時00分
議席番号 <u>1</u> 番	赤丸秀雄	

番号	質問要旨
質問1	<p>(質問事項) 町長の施政方針演述について (答弁者) 町長</p> <p>町長の施政方針演述を傾聴し、内容について以下伺う。</p> <p>① 冬場の屋内運動場確保、防災拠点、大規模イベント会場確保などに町長は多目的活用のドーム型施設建設の必要性を説いていましたが、その点をどう考えるか伺う。</p> <p>② 国では消費税増税により3歳以上の保育費無償やそれ以降の教育費無償化にも取り組むようであるが、私は現代社会の環境から出産後に働く若いお母さんに保育費助成が一番必要と考えます。 町長の3歳未満への助成の考え(近い将来)を伺う。</p> <p>③ 大勢集まり賑わいのある町主催の夏祭りは、今後どのような形で継続開催する考えであるか伺う。</p> <p>④ 矢巾に住みたいが住宅用土地がなく、空き地は高価で手が出ないと言われるが、住宅用地の開発計画はどのように進めているのか伺う。</p> <p>⑤ 老朽化している町営住宅建て替えのマスタープランを策定すると述べられましたが、早期に検討委員会を立ち上げて取り組んで頂きたいが、その考えについて伺う。</p>

<p>質問 2</p>	<p>(質問事項) 教育長の教育行政方針について (答 弁 者) 教育長</p> <p>教育長の教育行政方針を傾聴し、内容について伺う。</p> <p>① コミュニティ・スクールの矢中型導入を検討するとありますが、教育長が現在考えている重要項目にどのようなことを想定しているのか伺う。</p> <p>② 確かな学力の保障と述べていますが、具体的に何をどのように進めて学力向上に努めようとしているか伺う。</p> <p>③ 小学校学区の見直し検討を行う方針とあるが、徳田・不動の2小学校学区の住民から強く見直しを要望されています。是非多くの方々の意見を確認して、取り組んで頂きたいが検討委員会の設立など目途は立っているのか伺う。</p> <p>④ 徳丹城史跡でありますが発掘調査の総括報告書発刊、史跡指定50周年の節目にシンポジウム開催(計画)を行うとのことであるが、是非早めに地元と協議を進め盛大に開催を願うところであるが、準備はいつ頃から行う予定か伺う。</p>
<p>質問 3</p>	<p>(質問事項) デマンド型交通運行について (答 弁 者) 町 長</p> <p>町民の関心が高い町内公共交通網整備(運行)について、以下伺う。</p> <p>① 運行期日は決定されたでしょうか。いつ頃確定できるか伺う。</p> <p>② 陸運局へ申請した内容と町民の要望に大きなかい離がある場合、運行後の変更をいつ頃に改善を図るつもりであるか伺う。</p> <p>③ デマンド型タクシーを運行した場合のさわやか号の運行ルートや運行回数をどのようにする考えか伺う。</p>

<p>質問 4</p>	<p>(質問事項) 地域おこし協力隊の今後について (答 弁 者) 町 長</p> <p>現在の活動で町民へのイベント・情報提供など若い感性で多く取り組んでいる現状は、大いに評価するところでありますが、町では協力隊を将来どのような方針とするのか以下伺う。</p> <p>① 町広報で3名の新規募集を行っていますが、どのような業務に就いて頂くためであるか伺う。</p> <p>② 現在3名の方々が居ますが、若い人たちの将来(矢巾町として・本人の将来として)について、こまめな面談を行っているのか伺う。その結果は。</p>
<p>質問 5</p>	<p>(質問事項) 小中学校6校のエアコン設置工事について (答 弁 者) 町 長</p> <p>エアコン設置後のランニングコスト削減の取り組みについて以下伺う。</p> <p>① エアコンを設置すれば電力量が大幅に増加しますが、増加分の約2割を削減できる方法について検討された内容を伺う。</p> <p>② 町内の規模の大きい施設で電力量削減に取り組む必要性を感じますが、検針など行い費用対効果を検証する考えがあるか伺う。</p>

一般質問通告書

矢巾町議会議長 廣田光男 殿

受付 No. <u>3</u>	平成31年2月22日	午前・ 午後 9時00分
議席番号 <u>7</u> 番	昆 秀 一	

番号	質問要旨
質問1	<p>(質問事項) 矢巾農業の未来について (答弁者) 町長、教育長</p> <p>日本の農業は、農家の高齢化や後継者不足による減少など多くの問題を抱えています。農業の問題は食糧問題とも大きくかかわってきます。これは本町においても例外ではなく、農業者数は30年前から半減となっています。</p> <p>そこで、今後の本町の農業の未来について以下伺います。</p> <p>① 次代の担い手となる後継者や新規就農者への支援についての本町独自の取り組みと、今後の見通しは。 ② 本町農業の土地利用についての活性化策は。 ③ 教育の中での農業の位置付けと今後の取り組みは。</p>
質問2	<p>(質問事項) 成年後見制度等での権利擁護について (答弁者) 町長</p> <p>成年後見制度は、判断能力が低下した認知症の方たちの暮らしや財産を守るための仕組みです。しかし、この制度の利用については伸び悩んでいる現状があるのではないのでしょうか。今後、認知症の方が増加していく懸念もありますし、利用しやすい制度にしていく必要があると考えられることから、以下伺います。</p>

	<p>① これまでの本町での成年後見制度と社会福祉協議会で 行っている日常生活自立支援事業の利用状況と今後の拡 充策と課題について。</p> <p>② これらの制度の利用促進についての啓発活動をどのよ うに考えて行っているのか。</p> <p>③ これらの制度についての相談体制・財源確保・人材育成 の考えは。</p>
<p>質問 3</p>	<p>(質問事項) 住民自治推進の考えは (答 弁 者) 町 長</p> <p>自治体運営においては、住民自治が基本であり、住民自ら が地域づくりの理念や方向性を決め、住民自らの手で地域を つくっていくべきだと考えます。そして、住民などの民間で できないことを行政に支援を受けてやってもらうものでは ないでしょうか。これが原則であると思います。ですが、こ れが逆転してしまっているのが現状です。</p> <p>そこで、本来の住民自治を取り戻す必要性を感じるることか ら、以下伺います。</p> <p>① 行財政についての住民への見える化についての見解。 ② 住民の行政運営参加についての見解。 ③ 次期第7次総合計画後期基本計画策定について住民主 体の進め方は。</p>

<p>質問 4</p>	<p>(質問事項) 共生社会の実現に向けて (答 弁 者) 町長、教育長</p> <p>社会が多様化する中、誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合い、その多様なあり方を認め合える全員参加型の社会形成を目指すことが今必要に思います。そのような取り組みを積極的に推進していく必要性があることから、以下伺います。</p> <p>① 町として、インクルーシブな社会を構築するためにどのようなことを行っているのか。</p> <p>② 特別支援教育コーディネーターによる支援の連続性の確保がどう行われているのか。</p> <p>③ 共生社会の形成には、学校を中核としてコミュニティづくりを進めることが必要と考えるが、地域での共生社会構築の推進をどう図っているのか。</p>
<p>質問 5</p>	<p>(質問事項) もっと若者が活躍できるまちに (答 弁 者) 町 長</p> <p>現在、日本は人口減少と超高齢化が加速しており、かつて経験したことのない時代へと突入しています。そこで、改めて重要になってくるのが、これからの未来をけん引していく若者の存在であり、その若者が活躍できるまちをつくることにあります。その若者を取り巻く社会状況も多様化しています。今後、若者がさらに活躍できる政策をしっかりと推進していくことが必要であることから、以下伺います。</p> <p>① 若年層の人口の動向をどのように考え、今後の対策は。</p> <p>② 若者が主体としてかかわる事業などの考え方と取り組みは。</p> <p>③ 包括的な若者政策が必要と考えるが、その見解は。</p>

一般質問通告書

矢巾町議会議長 廣田光男 殿

受付 No. 4	平成31年2月25日	午前・ 午後 9時00分
議席番号14番	小川文子	

番号	質問要旨
質問1	<p>(質問事項) 地域公共交通について (答弁者) 町長</p> <p>高齢化社会が進む中、今後増々需要が高まるデマンド型タクシーであるが、実施にあたっては、町民の要望に応える公共交通にしていく必要があると考える。また、さわやか号に代わるコミュニティバスについても伺う。</p> <p>① デマンド型タクシーの具体的な計画は、いつ公表し、周知するのか。</p> <p>② 町民は玄関までの送迎を望んでおり、実施後の速やかなシステム変更が必要と考えるが、その計画はあるか。</p> <p>③ 町広報では利用料金が示されなかったがその考えは。</p> <p>④ コミュニティバスの具体的な計画はまだ示されていないが、バス停の撤去等の予算が計上されていることからその考えを伺う。</p>

<p>質問 2</p>	<p>(質問事項) 保育事業について (答 弁 者) 町 長</p> <p>子育て世帯の定住を進める上でも、また、町民が安心して子育てをし就労するためにも、保育環境の整備は重要であることから以下伺う。</p> <p>① 現在の待機児童の状況について伺う。 ② 保育士への支援の計画について伺う。 ③ 町内の小児科医院での病児保育の計画は。 ④ 岩手医大内の保育園に町民の入園は可能か。</p>
<p>質問 3</p>	<p>(質問事項) 若者の単身者の町営住宅への入居について (答 弁 者) 町 長</p> <p>地方経済の悪化が指摘されて久しいが、多くの若者が非正規で働くなど、低賃金の状態にあることが懸念されている。国では、公営住宅に若者の単身者の入居を認めているが、本町では認めていない。以前の質問では、入居倍率が高いことや部屋が家庭向きとなっていることから、新たな建設段階で検討することとしている。若者の町外流失をくい止め、安心して暮らせる町にするため、単身者の入居を可能とする対策を早急に取り組むべきではないか。</p>

一般質問通告書

矢巾町議会議長 廣田光男 殿

受付 No. <u>5</u>	平成31年2月25日	午前・ 午後 9時00分
議席番号 <u>8</u> 番	藤原梅昭	

番号	質問要旨
質問1	<p>(質問事項) 自然災害への「安全・安心」対応について (答弁者) 町長</p> <p>町政として最も大事な「町民の命と財産を守る」「安全・安心」なまちづくりについて質問いたします。</p> <p>① 3・11東日本大震災から8年になるが、現在の被災者及び被災地支援状況と、今後の対応を伺う。</p> <p>② 原発への考えと、原発事故による農産物等、放射能風評被害対応及び生産者への支援状況を伺う。</p> <p>③ 8・9の大雨災害から6年となるが、当町一級4河川の災害対応進捗状況と、今後の計画を伺う。</p> <p>④ 41自治会全てに組織された、自主防災組織の活動状況及び「避難行動要支援者名簿」の進捗状況を伺う。</p> <p>⑤ 町内約80名と言われる外国人居住者及び旅行者への災害時支援及び防災訓練等の対応状況を伺う。</p> <p>⑥ 自然災害は地球温暖化が大きな要因と言われているが、CO2削減への取組状況と今後の取組を伺う。</p> <p>⑦ 地球環境破壊の一つとして海洋汚染を招くプラスチック問題が世界的に関心を高めているが、川から海への流出物が約80%と言われているが、当町の対応を伺う。</p>

<p>質問 2</p>	<p>(質問事項) 人的災害への「安全・安心」対応について (答 弁 者) 町長、教育長</p> <p>① 小・中学校の「いじめ」の実態把握状況及び対応状況について伺う。</p> <p>② 当町での「DV (ドメスティックバイオレンス)」及び「虐待」についての実態把握状況と、「DV」と「虐待」との因果関係についての考えと対応について伺う。</p> <p>③ 「しつけ」と「虐待」との因果関係についての考えと対応について伺う。</p>
<p>質問 3</p>	<p>(質問事項) 交通災害への「安全・安心」対応について (答 弁 者) 町 長</p> <p>① 昨年西部開拓道路にて死亡事故が発生したが、以前から危険であると言われているが、今後の対応を伺う。</p> <p>② 岩手医大の移転、附属病院の移転開院を9月に控え、交通量が増え事故も多くなってきており、特にも通学路の整備が急がれるが、対応について伺う。</p> <p>③ 警察より2018年75歳以上の高齢者死亡事故が、前年より増えたと発表されたが、対応状況を伺う。</p>
<p>質問 4</p>	<p>(質問事項) 観光産業の振興について (答 弁 者) 町 長</p> <p>町政は農商工の産業振興が基盤ですが、特にも関与人口である「やはばのファン」の増加につながると見込まれる観光産業の振興が重要と思われるので、以下伺います。</p> <p>① 矢巾スマート I C を起点に西側の、南昌山・幣懸の滝・城内山・国民保養センターを中心とした観光開発が、これからの矢巾町に特に重要と思われるが考えを伺う。</p>

	<p>② その為にも、単発ではなく、当町全体の将来観光ビジョンを作成し着実に進めるべきと思うが考え方を伺う。</p> <p>③ 2019年度から交付される「森林環境譲与税」、従来からの岩手県の「いわての森林づくり県民税」、「森林・山村多面的機能発揮対策交付金」等を駆使し、観光開発と一体とした活用が望まれるが考えを伺う。</p> <p>④ 矢巾スマートICから南昌山までの間には、田園風景・果樹園・原木シイタケ栽培・ヒマワリ畑・煙山ダム・水辺の里、更にスミつけ祭り・キャンプ場・ゲートボール場・温泉と話題が一杯あるが、農業体験も加味した観光ルートとしての考えを伺う。</p> <p>⑤ 観光振興として環境美化が最重要になって来るが、花いっぱい運動も大事だが、ポイ捨てのゴミが多すぎる。「音楽のまち」「スポーツのまち」宣言の次は、「クリーンなまち」宣言についての考えを伺う。</p> <p>⑥ 春の一斉清掃時のゴミ拾いでは、タバコの吸い殻が多いが、健康に対しさまざまな害を及ぼす喫煙に対し、東京五輪でも決断され以前も提唱した「スモークフリータウン」の考えについて伺う。</p> <p>⑦ 今期のふるさと納税実績は、大変な努力と期待以上の成果だったと思う。更に関与人口である「やはばのファン」を増やすための返礼品としての、観光・散策・登山・キャンプ・農業体験ツアー等々の方策を伺う。</p>
<p>質問5</p>	<p>(質問事項) 職員力を活かした町政について (答弁者) 町長</p> <p>町政経営は町長のリーダーシップはもちろんですが、一人一人の職員がそれぞれの役割の中で、伸び伸びと持っている力を十二分に発揮して頂くのが一番の大前提と思う。職員力を活かし「チームやはば」として成果を上げるための考えを伺う。</p>

一般質問通告書

矢巾町議会議長 廣田光男 殿

受付 No. 6	平成31年2月25日	午前・ 午後 10時10分
議席番号13番	川村よし子	

番号	質問要旨
質問1	<p>(質問事項) 消費税増税による町民の消費減退について (答弁者) 町長</p> <p>私たち日本共産党では町民にアンケートを行い、250通ほどが返ってきました。暮らしが苦しい57%、消費税10%に反対が72%、平和条項9条を含む憲法を改正する必要がない65%、などの回答がありました。</p> <p>「年金・給料が上がっていないのに食料品が高くて大変」 「給料が上がらないのに、子育てにお金がかかる」等町民の切実な声が寄せられました。</p> <p>安倍政権は、10月から消費税を10%にすると言って来年度予算に組み込んでいますが、2014年消費税が5%から8%になり消費支出が低迷し2013年以前の景気回復が見込まれていないことがはっきりしてきました。このような状況で10%消費税は中止すべきであり、消費税増が町民の消費減退につながると考えることから、以下5点について伺います。</p> <p>① 2013年度から2017年度まで町内の小売業はどのような状況であったと認識しているか伺う。</p> <p>② 2013年度から2017年度までの水道事業の給水停止件数はどう変化しているか。昨年4月から上下水道料金の値上げを行いました。給水停止の状況はどうか。</p> <p>③ 町内には建設関係事業所が多いが、町発注の公共事業にはどのような影響があったか把握しているか。</p>

	<p>④ 福祉施設における維持費や介護支援への影響はどう把握しているか。</p> <p>⑤ 町民の多くが暮らしに希望を抱けない状況の中で、所得の低い方々への支援はどのように考えているのか。</p>
<p>質問 2</p>	<p>(質問事項) いじめ防止対策について (答 弁 者) 教育長</p> <p>2014年に発生した痛ましい事象により、矢巾町は、いじめ防止対策に関する条例が制定され取り組みが行われてきている。千葉県野田市の悲惨な事件があり家庭内の虐待事件についても学校がかかわっていたことがはっきりしているので、以下6点について伺います。</p> <p>① 町内の児童生徒から寄せられているいじめに関する件数、また学校で把握しているいじめに関する件数は、どう変化しているか。</p> <p>② 人権について学習機会がありますが、子どもの権利についてはどのような方法で教育されているのか伺う。</p> <p>③ 条例では保護者の責務・児童等の対応を明記しているが、いじめに関する調査の中でどう区分され、諸会議で議論しているのか伺う</p> <p>④ 条例では学校の責務が明記されているが、教員の言葉を含めた態度や行動については、どのように研修しているのか。</p> <p>⑤ 社会状況に応じて教員が子どもの安全を守る立場から増員が必要ではないか。</p> <p>⑥ 子どもの相談について、大津市では教育委員会とは別の組織で行われていたが、当町でも取り入れることが必要ではないか。</p>

質問3

(質問事項) 高齢者の生活相談対応について

(答弁者) 町長

- ① 高齢者の単身世帯が多くなっているが、コミュニティによって、自治会費等の対応や支援体制が異なるが、町として対策等は何か考えているのか。
- ② 介護保険料や後期高齢者保険料は改定されるたびに値上げされ、年金から天引きされ、水道、電気、ガス、自治会費、お寺の会費等を含めた生活維持費を納めるのが大変という声があるが、そのような声や相談は窓口に寄せられているか。また、その対応はどうしているのか。

一般質問通告書

矢巾町議会議長 廣田光男 殿

受付 No. <u>7</u>	平成31年2月25日	午前・ 午後 11時50分
議席番号 <u>2</u> 番	水本 淳一	

番号	質問要旨
質問1	<p>(質問事項) 産学官民の連携とふるさと納税の取り組みについて (答弁者) 町長</p> <p>北海道の視察先を例に挙げると、当該地では一戸当たりの農地面積が25haの畑作地帯で、長年積み重ねられてきた経験や技術により、地産の根菜類、小麦による6次産業化が進んでいる。また、北海道大学と研究協定を締結し、特産野菜の新しい栽培方法の確立等に取り組むとともに、普及センターやJAとも連携し試験研究や普及推進により成果を上げている。</p> <p>また、矢巾町においては、ふるさと納税を含み14億円を超える寄付金が平成30年度に寄せられていることもふまえ、以下について伺う。</p> <p>① 本町においても岩手大学やJA、普及センター等とも連携を図り、本町の土壌や農業形態にあった、主力となる作物の試験研究や普及推進を行う考えは。</p> <p>② 寄付金の内訳について。(ふるさと納税とその他の寄付金)</p> <p>③ ふるさと納税の使い道に対する要望割合は。また、これは予算にどのように反映されているか。</p> <p>④ 平成30年度のふるさと納税額の多い自治体はどこか。やはばビールYBの製造は横浜ビールと聞いているが、関東方面からの納税の状況、特にも横浜市からの納税状況は。</p>

	<p>⑤ 地場産品及びやはばビールYBの返礼品全体に占める割合は。</p> <p>⑥ 矢巾町産もち米等を含めた地元農産物を、6次産業化の推進により、ふるさと納税返礼品として開発しては。</p>
<p>質問 2</p>	<p>(質問事項) 田園ホール開館30周年記念行事について (答弁者) 教育長</p> <p>矢巾町公民館及び矢巾町文化会館(田園ホール)が平成2年11月3日に落成してから、来年30周年を迎えることから以下について伺う。</p> <p>① 田園ホールの命名及びシンボルマークデザインについて、どのように決定されたか。また、命名者、デザイナーは誰か、公表できるのであれば教えていただきたい。</p> <p>② 開館30周年を記念し、どのようなイベントを考えているか。</p> <p>③ 平成28年に「音楽のまち」宣言後、どのような変化があったか。</p>